

# 奨学生募集のお知らせ（第4回追加分）

2025. 6. 13

奨学金名	給付／貸付	金額、期間等	対象学年 推薦人数	主な条件・推薦基準	校内締切 （厳守）
公益財団法人 山田進太郎D&I 財団	給付	10万円（1回限り）	1・2学年の 女子 資格者多数の 場合は抽選選 考となる	・文理選択を迷っている状態での応募も可 ・所得制限なし、成績証明不要 ＜給付対象の目安＞ ・給付内定後、期日までに「理系クラス」や「理系コース」を選択し、確認書を送付することにより給付対象となる。	9/30(火) 各自で応募

※公益財団法人山田進太郎D&I財団では、上記以外にも  
 ・女子中高生向けのSTEM分野の企業・大学体験ツアー「Girls Meet STEM(GMS)」（無料）の開催  
 もあります。

## 大学奨学生予約募集

藤沢市給付型 奨学金	給付	(1)入学準備奨学資金 入学金相当額（上限 15万円／1回） (2)学費奨学資金 学 費相当額（上限40万 円／年額） 在学する大学等の正 規の修業年限。但 し、1年に1度継続給 付の申請が必要、そ の際学業等の状況確 認あり。 他の給付型奨学金と の併給は不可。☆	3 学年 大学等への進 学希望者 奨学生：8名程 度	・次の(1)から(5)のすべてに該当する者、もしくは(6)に 該当する者 (1)2025年4月1日時点で、次のいずれかに該当する者 ・藤沢市に1年以上住民登録がある世帯の子ども ・1年以上藤沢市で生活保護を受給している世帯の子ども (2)高等学校を卒業予定で、生年月日が2005年4月2日～ 2008年4月1日の者 (3)2026年度に大学、専門職大学、短期大学、専門職短期 大学、専修学校の専門課程、高等専門学校 の4年生への 進学を希望している者※大学校及び短期大学校は対象外 (4)高等学校における前年度の学年末までの学習成績（全 履修教科）の評定が3.1以上で、明確な学習意欲がある者 (5)2025年度の住民税が非課税の世帯、又は合計所得が 260万円未満の世帯に該当し、経済的な理由により修学が 困難である者。 (6)（1）から（5）のいずれかに該当し、特別な事情がある ものとして教育長が認めた者 ＜給付中の面談＞ ・奨学金の給付に当たっては、大学等に在学中、年に3回 程度、市の職員と面談することが条件（原則として藤沢 市役所にて面談）	申請受付開 始：8/1(金) 事前に電話予 約の上、申請 書類を藤沢市 役所に持参 学校への最終 届：8月25日 （月）
---------------	----	--	--	--	--

藤沢市給付型 奨学金 「白石敬子奨 学金」奨学生	給付	(1)入学準備奨学資金 入学金相当額（上限 30万円／1回） (2)学費奨学資金 学 費相当額（上限72万 円／年額） 在学する大学等の正 規の修業年限。但 し、1年に1度継続給 付の申請が必要、そ の際学業等の状況確 認あり。他の給付型 奨学金との併給は不 可。☆	3 学年 大学の医学 部・歯学部へ の進学希望者 奨学生：1名	・次の(1)から(5)のすべてに該当する者、もしくは(6)に 該当する者 (1)2025年4月1日時点で、次のいずれかに該当する者 ・藤沢市に1年以上住民登録がある世帯の子ども ・1年以上藤沢市で生活保護を受給している世帯の子ども (2)高等学校を卒業予定で、生年月日が2005年4月2日～ 2008年4月1日の者 (3)2026年度に大学の医学部医学科・歯学部歯学科への進 学を希望している者※大学校は対象外 (4)高等学校における前年度の学年末までの学習成績（全 履修教科）の評定が3.7以上で、明確な学習意欲がある者 (5)2025年度の住民税が非課税の世帯、又は合計所得が 260万円未満の世帯に該当し、経済的な理由により修学が 困難である者。 (6)（1）から（5）のいずれかに該当し、特別な事情がある ものとして教育長が認めた者 ＜給付中の面談＞ ・奨学金の給付に当たっては、大学等に在学中、年に3回 程度、市の職員と面談することが条件（原則として藤沢 市役所にて面談）	申請受付開 始：8/1(金)事 前に電話予約 の上、申請書 類を藤沢市役 所に持参 学校への最終 届：8月25日 （月）
-----------------------------------	----	--	---	--	--

☆ 国の修学支援新制度の給付型奨学金、進学先の学費免除制度は並行利用可

※申請書類等の必要な生徒は、奨学金担当（黒川）まで来てください。